

株式会社ワールド 国内小売事業 月次売上概況

会社名 株式会社ワールド
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 鈴木 信輝
 (コード番号: 3612 東証プライム市場)
 問合せ先 取締役 副社長執行役員 中林 恵一
 (電話番号: 企業コミュニケーション室 03-6887-1300)

2027年2月期 (2026/3/1~2027/2/28)		上期						下期						通期		
		3月 Mar.	4月 Apr.	5月 May.	6月 Jun.	7月 Jul.	8月 Aug.	1H	9月 Sep.	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	1月 Jan.	2月 Feb.	2H	Full Term
売上前年比		伸び率(%)														
国内小売売上	※1	※4 107.8	※4 110.3	※4 114.7	99.0			107.9								107.9
店舗売上	※1	109.8	112.8	※4 120.6	100.3			110.9								110.9
既存店売上	※2	96.1	98.2	※4 104.8	87.5			96.7								96.7
Eコマース売上	※1	※4 99.6	※4 100.6	※4 92.6	94.0			96.7								96.7
店舗数		店														
月末(期末)小売店舗数	※1	2,493	2,491	※4 2,487	2,483			—								—
出店		41	6	※4 2	0			49								49
退店		17	8	6	4			35								35
M&A		30	0	0	0			30								30
既存店対象店舗数	※1	1,938	1,955	1,986	1,993			—								—

注) 当資料は、原則として、翌月の第3営業日を目処に開示しており、速報値を含んでおります。このため、確定値が速報値と異なる場合、翌月の速報発表時に修正してお知らせいたします。

通期の列においては、当月初から当月までの累計値を記載しております。

※1 売上数値は国内小売売上のみに限定されており、国内の卸売上や催事売上、海外売上などを含んでおりません。また、店舗売上及び店舗数には、直営店とVSPA(バーチャルSPA)を含んでおり、FC(フランチャイズ)や海外店を含んでおりません。Eコマースの売上には、自社サイト及び他社サイトで計上した売上を集計しております。

※2 既存店の定義は新規出店もしくは新規連結(グループ加入)から丸12ヶ月以上経過した店舗、且つ前年同月と売場が同区画(同面積)で変動がない店舗としており、対象店舗数も毎月変動いたします。このため、改装等に伴って移設される場合や1日以上休業する場合、既存店から除外しております。なお、既存店にはEコマースの売上を含んでおりません。

※3 2026年3月1日付の㈱ワールドスタイルレーベルズ連結子会社化に伴い、同月度より売上前年比および店舗数の集計に同社数値を含んでおります。なお、店舗数内訳の「M&A」は同社の新規連結によるものです。

※4 2026年3月の国内小売売上前年比が108.0から107.8、Eコマース売上前年比が100.2から99.6へ、4月の国内小売売上前年比が110.4から110.3、Eコマース売上前年比が101.2から100.6へそれぞれ修正されました。

5月の国内小売売上前年比が115.0から114.7、店舗売上前年比が120.7から120.6、既存店売上前年比が104.9から104.8、Eコマース売上前年比が93.2から92.6、出店店舗数が1から2、月末店舗数が2,486から2,487へ修正されました。下線部をご確認ください。

(当月の概況) 休日数(前年差) 当月 △1 前年同月 △1

・当月は、国内小売売上が前年同月比99.0%となり、内訳は店舗売上が同100.3%、Eコマース売上が同94.0%となりました。既存店売上は前年同月比87.5%でした。休日数が前年同月より1日減で約3.0%のマイナス影響と推計しております。
 ・当月は前年よりも気温が低く推移したことや全国的な天候不順の影響も受け、夏物商品に対する需要が盛り上がりませんでした。MD改革効果が始まったブランドにおいても、この時期ならではの主力商品の売上を伸ばせませんでした。
 ・店舗販路では、台風の影響が重なった月後半においてセール売上も振るいませんでした。EC販路は、先月に続いて、品揃えの「質」「量」両面の課題に加え、システムトラブルの影響も一部残る格好で売上を押し下げました。
 ・アイテム別では、機能素材で文が選べるパンツやフレアスカートなどが堅調だったほか、ジャケットや軽羽織アイテムが健闘したものの、夏の主役であるブルオーバー・ジャージやブラウスといったトップスアイテムが前年を下回りました。
 ・ブランド別では、ユーズドセレクト「FRAGTAG」やジュニア「ラブキシック」など一部を除き、アパレルブランドの売上が全般的に鈍化したなか、ライフスタイル「212キッチン」や革小物「ヒロフ」といった雑貨ブランドの好調さが光りました。

(参考: 前期実績)

2026年2月期 (2025/3/1~2026/2/28)		上期						下期						通期		
		3月 Mar.	4月 Apr.	5月 May.	6月 Jun.	7月 Jul.	8月 Aug.	1H	9月 Sep.	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	1月 Jan.	2月 Feb.	2H	Full Term
売上前年比		伸び率(%)														
国内小売売上		98.7	95.0	100.0	97.8	101.2	102.0	99.0	92.8	102.2	102.2	107.0	102.8	110.9	103.1	101.1
店舗売上		98.8	95.3	100.9	97.5	101.3	101.8	99.1	93.0	103.2	104.4	108.5	109.5	111.7	105.3	102.3
既存店売上		98.1	94.0	100.1	96.5	100.5	100.2	98.2	91.4	100.5	102.1	93.0	96.3	100.7	97.2	97.8
Eコマース売上		98.7	93.5	96.5	98.8	101.0	102.6	98.4	92.2	98.6	94.1	102.0	84.1	108.5	95.9	97.0
店舗数		店														
月末(期末)小売店舗数		2,270	2,298	2,299	2,301	2,298	2,284	—	2,295	2,319	2,314	2,536	2,483	2,439	—	—
出店		21	31	8	3	4	4	71	18	32	5	2	0	14	71	142
退店		13	3	7	1	7	18	49	7	8	10	6	53	58	142	191
M&A		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	226	0	0	226	226
既存店対象店舗数		1,999	2,024	2,025	2,023	2,015	1,992	—	2,005	2,037	2,052	2,098	2,059	2,004	—	—